

六ツ美中部小学校
校長室だより
令和6年6月21日



第3号

いつもここに元気な子



なのはな



六中小
ホームページ

第2回ざくろの会 ～小学校部活動の在り方を考える～

第2回ざくろの会を令和6年6月13日(木)に開催しました。これまで、開始時刻を基本的には17時と



次回は図書室でやります!

設定し、開催してきました。ただ、仕事や家事などの都合で、**保護者の方の参加が難しい現状**がありました。そこで、今年度は、テーマによっては開始時刻を早めたり遅くしたりして開催することにしました。**今回のテーマは部活動**。保護者の方にも参加していただきたいと思い、**開始時刻を子供が下校する前の13時30分に設定**してみました。

参加者は保護者2名、総代会や同窓会の方3名、学校運営協議会委員5名、そしてオブザーバーとして他校の教員1名と社会教育課の方2名でした。会では、まず、私が中学校部活動地域移行について説明しました。そして、そのことを踏まえながら小学校部活動の在り方について、**自由に意見や質問を出し合いました**。残念ながら**保護者の参加は伸びませんでした**が、学校運営協議会の会長さんの巧みな回りで、参加者みんなでざくばらんに論議することができました。ありがとうございました。

このような**会を重ねる**ことが、中部っ子の**健やかな成長**につながると信じています。第3回のざくろの会も、部活動をテーマにします。今度は18時開始の予定です。

第2回ざくろの会 ～ざくばらんな意見や要望等～

- 参加者は徐々に増えればよい。
- **2か月前くらいに案内**がもらえると仕事している母親も参加できるのでは。
- 中学校部活動の地域移行のそもそもの目的は何か。
- 小学校の部活動は、正直、あってもなくても**どちらでもよい**。あれば可能な範囲で参加するし、なくても特に困ることはないと思う。
- 部活動に参加することを**楽しみに**している子もいる。
- 部活動で**学ぶ**こともある。先生が**教育者として指導**してくれていることも大きいと思う。
- 部活動と習い事で時間を使って、宿題の時間がとれなくなることもあるだろう。
- 子供が「**選択**」できることが大切。
- 令和8年度には、水泳部がなくなるとのこと。**保護者にも説明**があるといい。
- 水泳部の代わりに「スポーツ部(仮)」は、**子供の主体性や創造性を伸ばす**ような活動を考えている。
- 学習以外で**みんなと活動することの意義**はある。
- この部活動の問題は、子供たちの**放課後の過ごし方**がどうあるべきかと考えること。
- 放課後の子供の過ごし方を**地域で応援**していきたい。
- 指導者の確保は大きな課題だが、地域の方で協力してくれる人はいると思う。**子供のため**なので。
- 子供たちが**安全**に活動できることが重要。
- ざくろの会に参加できない保護者もいる。**アンケートで保護者の意識**を捉えてみてはどうか。

なのはなプロジェクト ～六ツ美中部小学区を菜の花でいっぱいになりたい!～

4年生が、地域の方や保護者とツナグ夢畑の**菜の花の種**を採集しました。その様子が、中日新聞やミクスネットワークで紹介されました。「もっと大きくて丈夫な菜の花を育てたい」「この種で、中部小学区を**菜の花でいっぱい**にしたい」と思いをもった4年生。今後のなのはなプロジェクトの展開が楽しみです。



菜の花への愛着を深める活動